ケアマネジャーだより

── 介護保険の支援サービス ──

　前回の「ケアマネジャーだより」で介護保険の支援サービスの入り口のことを皆様にお伝えしました。
　今回はケアマネジャーのことについて少し触れたいと思います。
　ケアマネジャーは正式には「介護支援専門員」と言います。
　皆様、どこかでこの言葉を聞かれたことはありますか？
この資格を得るためには、もとになる資格が必要です。

たとえば、
　○看護師
　○介護福祉士
　○社会福祉士　　など、他にも数々の資格があります。

　そのもとになる資格がある上で、さらにケアマネジャーとしての実務の専門的知識を学び、介護支援専門員の仕事をしています。

では、どこにいるのでしょうか？
　多くは、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所や介護保険施設などにいます。

では、何をしてくれる人なのでしょうか？
　介護保険サービスを利用するためには、まず、一宮市役所高年福祉課や尾西庁舎、木曽川庁舎の窓口へ要介護度認定の申請をしていただくことが必要ですが、ご本人や家族が出向くことができない場合などには、お近くの地域包括支援センターや居宅介護支援事業所のケアマネジャーが介護保険の申請の代行をしてくれます。

そのほかにも、ケアマネジャーは様々なことを行っています。
次回にまた、お知らせしていきたいと思います。